

# 2020 年度新潟県クラブユース U13 大会マニュアル (抜粋)

## 2020 年度新潟県クラブユース U13 大会ガイドライン

### 【大会参加基準 (制限)】

状況	対象	リーグ参加制限
37.5 度以上の発熱やせきなどの症状がある場合	選手・指導者	自宅療養 (原則参加しない)
	チーム	制限なし
感染者との濃厚接触が疑われる場合	選手・指導者	2 週間の参加禁止
	チーム	2 週間の参加禁止※1
感染が判明した場合	選手・指導者	治癒するまで参加禁止
	チーム	2 週間の参加禁止※2
選手が通う学校が休校または閉鎖の場合	選手	解除されるまで参加禁止
	チーム	制限なし

※1、大会開催中に事象が生じた場合は、選手・スタッフ等の安全を第一に考え辞退とする。

※2、※1 同様とする。

※3、家族等に濃厚接触者やPCR検査を受けた方がいる場合も、大会参加基準を適用する。

以下 JFA のガイドラインの抜粋です。2020.12.15 版

### 1 【P32】 各チーム感染対策責任者を設置する

参加チームは、感染対策責任者を設置し、事前、会場、事後に相互に連絡を取り合えるようにする。

チーム感染対策責任者	
事前	<ul style="list-style-type: none"> <li>各チームで大会 (試合日) までの選手の健康状態の管理を徹底する。</li> <li>※管理方法は各チームに一任する。健康チェックシート (2 週間前)。</li> </ul>
会場 (当日)	<p><b>感染予防対策の実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>メンバー表と競技会提出用リストを提出 (※公共施設は名簿の提出を求められる可能性あり：鳥屋野球球場・サルビア等)</li> <li>※各会場主任は当日の【メンバー表】と【競技会提出用リスト】を代表者会議で大会実行委員に提出をする。また、実行委員は大会が終了するまで保管をする。→感染があった場合に濃厚接触者の確認等に使用されます。</li> <li>緊急時の連絡体制の確認</li> <li>競技場内における、感染予防行動のチーム関係者へ確認</li> <li>※保護者等の応援等への配慮も各チームで徹底してください。密になった状態での観戦や、大きな声を出しての応援等はできません。</li> </ul>
事後	<ul style="list-style-type: none"> <li>万が一感染者もしくは濃厚接触者が終了 3 日以内に確認された場合の対応 確認→大会感染対策責任者へ連絡 (競技委員長)</li> </ul>

※当日は、各会場主任は大会実施委員・事務局との連絡が常にとれる状態をお願いします。

## 2 【P34】 大会当日までの健康状況をチェックする（P59 健康チェックシート）。

- ① 登録メンバーは大会初日 2 週間前より健康チェックシートで健康状態をチェックし、チーム感染対策責任者が競技会提出用リストを初日に提出する。

	選手・チームスタッフ
事前	<ul style="list-style-type: none"><li>・日々の検温と日々の体調の記録（毎朝検温・体調の記録を習慣にしてください。）</li><li>・緊急連絡先の確認</li><li>・体調不良や同居の家族、身近な人に、感染を疑われる人が出た場合は、すぐに感染対策責任社に連絡し参加を控える。</li></ul>
会場（当日）	<ul style="list-style-type: none"><li>・3つの密を避ける行動、咳エチケットの実行、手指消毒／手洗いを確実に行う。大会留意事項を確実にを行う。</li></ul>
事後	<ul style="list-style-type: none"><li>・3日以内に具合が悪くなったら（発熱・倦怠感・味覚／異臭異常など）すぐにチーム感染対策責任社に連絡する。</li></ul>

## 3 【P39】 試合会場では感染症予防対策を徹底する（競技会会場における感染症対策）

- ①使用する会場の感染症予防対策も遵守する。
- ②感染症対策に使用する物品（消毒液等）は連盟運営費から支出する。  
※各チームは消毒液を準備すること。ボトル 2 本までの費用を連盟運営費から支出する（領収書の提出）。  
※会場によっては使用者の名簿提出等が求められる場合がある。事前に確認する。
- ③保護者の応援等

## 4 【P45】 観客の入退場管理について

- ①試合観戦に来られる保護者等に対して当日に検温（チェックシート：各自）をして戴き、所属チームスタッフが保護者のチェックシートを管理する。37.5 度以上は感染が出来ない

## 5 【P50】 感染対策ルールを事前に代表者ミーティングで確認

- ①個人のボトル用で飲水をおこなうこと。試合では必ず飲水タイムをとること。

- ・試合前、試合後に相手チーム、審判団との握手は実施しない
- ・両チームベンチへの挨拶を実施しない
- ・円陣はしない
- ・倒れた選手に手を貸さない
- ・得点時にハイタッチ、抱擁を行わない
- ・ピッチ内でも咳エチケットを守り、つばを吐く、手鼻をかむなどの行為を行わない 口に含んだ水を吐かない
- ・ボトルを共有しない
- ・水・氷を溜めたクーラーボックスを共有しない。
- ・タオルを共有しない ピッチ上でチームメイト、審判員と会話する際にも互いの距離についてしっかりと配慮する  
ベンチではマスクを着用し、会話や大声を控える。

JFA のガイドラインは詳細な内容となっています。但し、地域の実情に応じた対応も認めていますので、一般的な常識の範囲内での感染症対策をお願いいたします。今後の状態によっても緩和されるかもしれません。現段階で、リーグ事務局で JFA のガイドラインを参考に作成しております。